

V 業界団体の役割強化と魅力発信

測量設計業協会は、地域のインフラ整備、防災・減災、環境保全など、社会の基盤を支える重要な役割を担っています。

DX 時代においては、技術の進化とともに業界の社会的存在価値を広く伝え、若い世代や地域住民から共感と信頼を得ることが求められます。そのため、業界団体としてのリーダーシップを発揮し、以下2つの視点から取り組みを強化します。

① 地域に根ざした「公共性の高い専門集団」への成長[施策 15]

災害発生時の技術支援や地域のインフラ点検・維持管理への協力、環境保全活動などを積極的に展開します。

また、小中高校を対象とした「防災教育」や「測量教室」などの体験型イベントを開催し、地域と次世代への技術継承を進めます。これらの活動を通じて、業界が社会に必要とされる使命と価値を明確に発信します。

② 広報活動の強化(教育機関との 連携・メディア展開など)[施策 16]

業界の魅力を広く伝えるため、効果的な広報戦略を推進します。教育機関と連携したキャリア教育や職業講話、インターンシップの拡充を行い、若年層への業界理解を促進します。また、各種イベントへの参加に加え、ドラマ・漫画・動画などのメディアを活用し、「地域を支える測量設計技術者」という職業像をわかりやすく発信します。

さらに、協会の機関誌やウェブサイト、SNS などを通じて、最新技術や会員企業の取り組みを紹介し、業界全体のプレゼンスを高めます。これにより、社会全体に対して「測量設計業＝未来を創る専門職」というブランドイメージを定着させます。

V 業界団体の役割強化と魅力発信(広報委員会)

ロードマップ

施策項目	短期(1～2年)	中期(3～5年)	長期(6～10年)
① 地域に根ざした「公共性の高い専門集団」への成長 [施策 15]	<ul style="list-style-type: none"> ◇災害時の技術支援活動の整理・初動体制整備 ◇地域インフラ点検・維持管理への協力開始 ◇小中高校対象の防災教育・測量体験イベントの試行 ◇環境保全活動の参加・連携 	<ul style="list-style-type: none"> ◇災害対応やインフラ協力体制の本格運用 ◇教育機関と連携した定期的な体験型イベント開催 ◇地域防災・環境保全への持続的貢献活動の定着 ◇地域社会での認知向上活動 	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域社会での「公共性の高い専門集団」としてのブランド定着 ◇防災教育・技術継承プログラムの全国展開 ◇地域課題解決型プロジェクトへの長期的参画 ◇社会全体への貢献度評価・可視化の実施
② 広報活動の強化(教育機関との連携・メディア展開) [施策 16]	<ul style="list-style-type: none"> ◇教育機関と連携したキャリア教育・職業講話・インターンシップの試行 ◇各種イベント参加、SNSやウェブサイトを活用した業界紹介 ◇機関誌・ニュースレターで会員企業の取り組み紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ◇教育・広報プログラムの定常化 ◇メディア(動画・漫画・ドラマ等)活用による若年層向け情報発信 ◇会員企業の成功事例・技術情報の広域共有 ◇SNS・ウェブサイトの活用拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ◇「測量設計業＝未来を創る専門職」のブランド定着 ◇地域・全国レベルでの業界認知度向上 ◇教育機関との連携プログラムを全国展開 ◇メディア発信による持続的な社会的信頼確立